《運輸安全マネジメント》

輸送の安全に関する基本方針

- 1, 安全確保に最善の努力を尽くす。
- 2, 道路交通法を厳守し、職務を遂行する。
- 3, 安全確認の周知。
- 4, 安全に関する情報の共有化。

輸送の安全に関する目標及び目標の達成状況

2024度 年間目標	達成状況		
人身事故0件	0 件		
重大事故0件	0 件		
物損事故50%削減	2 件		
交通違反者50%削減	0 件		
速度超過の撲滅	0 件		

-			
2025度 年間目標	達成状況		
人身事故0件			
重大事故0件			
物損事故50%削減			
交通違反者50%削減			
速度超過の撲滅			

※ 2024度におきましては、車両台数15台中、2件の物損事故が 発生してしまいました。事故内容を社内共有し、2025年度目標達成のため 事故削減に向けて、取り組んでまいります。

事故に関する統計

自動車事故報告規則第2条に規定する事故は発生しておりません。

輸送の安全のために講じた措置

★運転者に関する事項(2024年度)

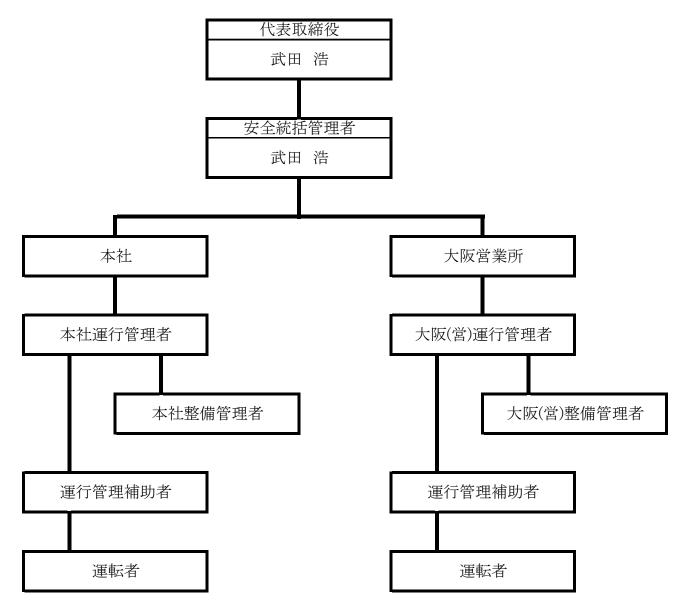
- ・運行前後のアルコールチェックの実施
- ・運行前の体温測定の実施
- ・スマートフォンを利用した画像撮影機能付きアルコールチェックの実施(宿泊時)
- ・健康診断の実施
- ・全額負担による予防接種の実施

★車両に関する事項(2024年度)

- ・アルコールチェッカーが常時正常に機能していることのチェック
- ・IP無線が常時正常に機能していることのチェック
- ・全車両に対しドライブレコーダーの設置
- ・全車両に対しAEDの設置
- ・衝突被害軽減ブレーキを搭載した車両の導入
- ・ドライバーモニター警報装置を搭載した車両の導入
- ・車線逸脱警報装置を搭載した車両の導入

輸送の安全に係る情報の伝達体制

★輸送の安全に係る伝達体制



輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

★年間計画に基づいた教育を実施(2024年度)

- · 月別教育(年12回実施)
- ・消火訓練(年1回実施)
- ・緊急時対応訓練(年1回実施)
- ・雪山走行研修(年1回実施)
- ・AED救命救急講習(年1回実施)
- 適齢運転者特別指導
- · 新人研修(採用時実施)

★外部機関の講習会参加(2024年度)

• NASVA兵庫支所 運行管理者一般講習会

・NASVA兵庫支所 ガイドラインセミナー参加

・NASVA兵庫支所リスク感受性向上セミナー参加

・NASVA大阪主管支所 リスク管理セミナー参加

輸送の安全に係る内部監査

★運輸安全マネジメント内部監査の実施

安全管理体制の構築・改善の取り組みが、安全管理規定に適合・機能していることを確認

・監査日 2024年2月13日

・ 監査チーム 安全統括管理者・監査員

輸送の安全のために講じようとする措置

★輸送の安全に関する予算額(2025年度)

(円)

	(1 1)
健康診断費用	600,000
予防接種費用	100,000
夏季・冬季タイヤ購入費用	3,500,000
救命救急講習費用	50,000
研修会参加費用	100,000

★輸送の安全に関する計画(2025年度)

- ・年間計画に基づいた月別教育
- · AED救命救急講習、緊急時対応訓練、雪道走行研修
- 運行管理者並びに整備管理者の一般講習受講
- ・ 適性診断、適齢診断、初任診断の受診
- ・健康診断を受診させ、その結果を踏まえて産業医と連携で健康管理
- ・脳ドッグ、SAS(睡眠時無呼吸症候群)、心臓ドッグを3年サイクルにて計画・実施

安全管理規程

当社の「安全管理規程」は別紙の通りです。

安全管理規程のPDF

安全統括管理者

安全統括管理者は下記の者を選任しております。なお、安全統括管理者は 旅客自動車運送事業運輸規則第47条の5に規定する要件を満たしています。

· 安全統括管理者 代表取締役 武田 浩

• 選任日 2020年6月16日